

(令和5年11月14日発表)

静岡市歴史博物館・薬科生涯学習センター 共催事業

「学芸員のお仕事紹介」静岡市歴史博物館の学芸員のお仕事を知ろう！

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・普段は目にする機会が少ない学芸員の仕事について紹介し、小学生のキャリア教育につなげます。 ・学芸員が仕事で使う道具(薄葉紙・カメラ等)を用いた体験ができます。
◆ 日時・期間	令和5年11月19日(日)9時30分から11時
◆ 場 所	<small>しずおかしれきしはくぶつかん</small> 静岡市歴史博物館 <small>しみんかつどう</small> 市民活動スペース <small>しずおかしあおいくおうてまち</small> (静岡市葵区追手町4-16)
◆ 内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市歴史博物館の学芸員・<small>もり まさとし</small>森 昌俊氏から、学芸員の仕事内容について話を聞きます。 ・学芸員の業務で大事な文化財の写真撮影を体験し、最後に撮影した写真をプレゼントします。 ・資料の運搬に使用する紙(薄葉紙)に触れ、取扱いを体験します。 <p>【当日の流れ】</p> <p>9:30~10:00 博物館や学芸員の仕事内容についての講義</p> <p>10:00~10:30 博物館の資料の観察、取り扱い体験</p> <p>10:30~11:00 資料撮影体験、まとめ</p>
◆ 対象・人数	小学生とその保護者 10組 20人
◆ 参加費等	無料
◆ 申込方法等	10月22日(日)10:00~電話で薬科生涯学習センター(054-278-4141)に申し込み。(申込順)



R5 8月に本講座を実施した様子

別紙資料 (有)・無

【問合せ】薬科生涯学習センター

電話 054-278-4141

【担当課】生涯学習推進課 (静岡庁舎15階)

電話 054-221-1207

是非、当日取材をお願いします。

がく げい いん の 学 芸 員

し ごと しょう かい

お仕事紹介 (全1回)



がくげいいん ひと 学芸員はどんな人？

がくげいいん しごと こんかい しずおかしれきしはくぶつかん
「学芸員」ってどんなお仕事でしょうか？ 今回は、静岡市歴史博物館の

がくげいいん しごと はなし き れきしはくぶつかん つか
学芸員さんにお仕事の話をお聞きます！そして、歴史博物館で使っている

どうぐ しごと たいけん がくげいいん し ひと くわ し
道具で、お仕事のお体験をします！学芸員のことを知らない人、詳しく知り

しずおかしれきしはくぶつかん
静岡市歴史博物館

にん だいかんげい
たい人、どちらも大歓迎です！



11月19日(日) 9:30~11:00

会 場: 静岡市歴史博物館 市民活動スペース(アクセス情報は裏面)

講 師: 静岡市歴史博物館 学芸員 森 昌俊 氏

対 象: 小学生と保護者 10組 20人

会 費: 無料

持ち物: 筆記用具(使えるのは鉛筆のみ)

申 込: 10月22日(日)10:00~、電話で薬科生涯学習センター
(054-278-4141)にお申込みください。(申込順)

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しいただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。

◆お申込・お問い合わせ

薬科生涯学習センター 指定管理者: 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒420-0871 静岡市葵区昭府 2-14-1(仮事務所) TEL: 054-278-4141

静岡市生涯学習センターホームページ: <https://sgc.shizuokacity.jp/>

静岡市歴史博物館

アクセス情報

〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町 4-16

●JR をご利用の場合

「静岡駅」北口から

- ・駿府浪漫バス(10 番乗り場)で「東御門」下車 すぐ
- ・しずてつジャストラインバス
「県庁・静岡市役所葵区役所前」下車 徒歩約 6 分
- ・タクシーで約 10 分
- ・徒歩約 15 分

●静岡鉄道をご利用の場合

「新静岡駅」から徒歩約 8 分



展示資料例



家康の甲冑



家康の肖像画



左 『紅系威腹巻』(復元模造・静岡浅間神社所蔵)

家康の元服の際に、今川義元が贈った甲冑と伝わります。

右 『伊予札黒系威胴丸具足(歯朶具足)』(復元模造・

久能山東照宮所蔵)

家康が関ヶ原の戦いの際に身に着け、大坂の陣にも携帯したと伝わります。

『東照大権現像』

死後、神としてまつられるようになった家康を拝むために、肖像画や木像が多くつくられました。

